

横田基地所属 C-130H の整備中の燃料漏れについて（要請）

平成29年3月4日、防衛省北関東防衛局を通じて、「昨日（平成29年3月3日）午前10時頃、横田基地所属C-130Hの整備中に燃料漏れがあった」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。今般、貴職からの連絡が遅れたことは、誠に遺憾である。

火災等の災害は発生しなかったものの、本件は一步間違えれば大惨事になりかねず、基地周辺住民に大きな不安を与える重大な事態であるため、次の事項について要請する。

【本事案への対応について】

○今回の事態について、徹底した原因究明を行うとともに、再発防止のための適切な対策を講じること。

【情報提供について】

○これまでも要請しているところではあるが、今回のような事態が発生した場合は、直ちにその事実について第一報の情報提供を行うこと。

○発生現場の確認も含め、今回の事態の詳細（発生場所、燃料の雨水幹線への流出の有無、経過及び対応等）を速やかに説明すること。

平成29年3月6日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

ケネス E. モス大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	瑞穂町長	石 塚	幸右衛門
	立川市長	清 水	庄 平
	昭島市長	臼 井	伸 介
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽村市長	並 木	心